

小学校5・6年生～

2023年12月 no.88

2023

よんでネット* 冬号

発行□茅ヶ崎市立図書館／協力□茅ヶ崎図書館子どもの本の会



あすなろ書房
[933ノ]

起業家 フェリックスは 12歳

アンドリュー・ノリス 千葉茂樹 訳

12歳のフェリックスは、母の誕生日に、絵の得意な親友モーが描いたバースデーカードを送った。それをきっかけに、モーのカードを販売するビジネスアイデアを思いつく。フェリックスは会計が得意なエリー、パソコンが得意なネットを仲間にし、親に内緒でインターネットでカードショップを立ち上げた。順調なスタートを切ったビジネスだったが、予想外の注文が来てしまい…。

ひと箱本屋とひみつの友だち

作 赤羽 じゅんこ 絵 はらぐちあつこ

あかり
朱莉は小学5年生。図書館で借りた本を、歩きながら夢中で読んで、ひと箱本屋「カフェ SHIORI」の前でころんでしまった。お店のさへ絵さんに傷の手当てをしてもらってから、箱の中の本を見せてもらった。

朱莉は箱の中の手作りの本に心をうばわれる。

本の作者は同年代の理々亜。朱莉は本の感想を

届け、二人はある日、「SHIORI」で会うことになった…。



さ・え・ら書房
[913ア]



ハクトウワシ

写真・文 前川貴行

白くかがやく頭、とがった黄色いくちばし、遠くから
^え獲物^{もの}を見つけるすごい眼。ハクトウワシは ^{あめりか}アメリカ
^{せんじゅうみん}先住民^{つか}にとって神の使いた。この本では^{はくりやく}迫力にみちた
 ハクトウワシの子育ての姿を、写真にとらえている。
 高さ数百メートルの^{がけ}崖^すの上の巣で、冷たい雨に打たれ、
 体に雪が降り積もっても、卵を温め続けるワシたち。
 その命の力強さを見てみよう。

新日本出版社

[E・絵本のコーナー]

絵で旅する 国境

クドル文 ヘラン絵
 なかやまよしゆき 訳

国と国とをわける線、国境。その様子はいろいろ。
^{はちう}鉢植え^{かへ}の花で仕切られていたり、こえられない高い
 壁があったり、市場がひらかれていたり、争いでにらみ
 あっていたり…。陸の上だけでなく、空と海の中にまで
 引かれている国境。鳥や魚は自由に行き来するが、
 人はそうはいかない。この本を開いて、世界の国境を
 めぐる旅に出かけよう。



文研出版

[E・絵本のコーナー]



こころのねこ 「こどもの詩」55周年精選集(2017~2021)

読売新聞生活部 監修

読売新聞家庭面の「こどもの詩」は 2022年に55周年を
 迎えた。その中のひとつの詩。

「質問」 川久保弥咲 (埼玉・4歳)

じいちゃんは何でかみの毛が

いなくなつたの？

いつからいなくなつたの？

笑ってしまう詩。はつとする詩。悲しい詩。いやされる詩。

どうぞ手にとってみて…。

中央公論新社

[911.5ヨ]